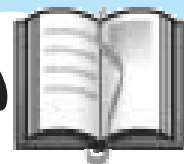




TOWN
TOPICS

まちのわだい



全国大会出場おめでとう。がんばれ選手たち!

全国高等学校総合体育大会 (インターハイ) 出場

剣道競技

団体(女子) 堀野菜穂子(阿蘇高校3年)、桑野千佳(同3年)、西岡稚菜(同3年)、笈恵里佳(同3年)、
嶋田苑子(同3年)、野口文華(同2年)、山口愛(同2年)、平野美沙紀(同1年)、永野未希(同1年)
個人(男子) 桑野優大(阿蘇高校3年)

期日 8月2～4日 場所 京都府立体育館

柔道競技

団体(女子) 平田真梨子(阿蘇高校3年)、高村絵夢(同3年)、津田佳奈(同3年)、井上愛耶香(同2年)、
緒方亜香里(同1年)、山本小百合(同1年)
個人(女子) 井上愛耶香(52kg級)、津田佳奈(57kg級)、平田真梨子(63kg級)、緒方亜香里(70kg級)

期日 8月8～12日 場所 大阪府堺市金岡公園体育館

相撲競技

団体 江藤豊久(文徳高校3年 阿蘇北中出身)、江藤幸長(同2年 阿蘇北中出身)、
高崎孝成(同2年 阿蘇北中出身)
個人 江藤豊久、江藤幸長

期日 8月2～4日 場所 和歌山市ビックホール競技場

陸上競技

男子棒高跳び 栗林桂一(阿蘇高校3年)
女子7種競技 宮本彩加(" 3年)

期日 8月2～6日 場所 大阪市長居陸上競技場

レスリング競技

個人(男子) 植木野宏晃(96kg級 玉名工業高校2年)

期日 8月2～5日 場所 大阪府岸和田市総合体育館

全国高等学校珠算競技大会出場

珠算競技

土性由季(阿蘇高校3年)

期日 8月1日
場所 新潟コンベンションセンター

全日本高等学校馬術競技大会出場

馬術競技

団体 中川裕介(阿蘇清峰高校3年)、
松岡宏樹(同3年)、後藤安希(同3年)、
鞭馬ロメル(同2年)、梶原龍平(同2年)

期日 7月21～23日
場所 北海道苫小牧市(ノーザンホースパーク)

わんぱく相撲全国大会出場

相撲競技

濱野和馬(碧水小学校6年)
西岡晃平(" 5年)
轟林拓哉(" 4年)

期日 7月30日 場所 東京・両国国技館

全日本高等学校馬術選手権大会出場

馬術競技

個人 松岡宏樹(阿蘇清峰高校3年)

期日 8月16～18日
場所 東京都 日本中央競馬会馬事公苑

高野山旗学童軟式野球大会出場 (西日本学童軟式野球大会)

少年野球

少年野球チーム「一の宮マリNZ」

期日 7月28日～8月1日 場所 和歌山県高野町





▲ 井野 洋さん

陸上1500mで県記録28年ぶり突破

日本学生対校選手権でも優勝

阿蘇北中学校出身で現在、順天堂大学2年の井野洋さんが、5月14日開催の関東学生陸上競技選手権1500mで3分44秒46の好記録を達成。これまで石島真澄さん(阿蘇市狩尾・阿蘇北中出身)が保持していた県記録(3分47秒4)を28年ぶり更新しました。また、6月9日、横浜市で行われた第75回日本学生対校選手権大会でも優勝し、学生チャンピオンとなりました。井野さんは高校から陸上を始め、熊日駅伝、都道府県対抗駅伝などで活躍。大学に進んでさらに急成長し記録を伸ばしています。目標はやっぱり「箱根駅伝」出場。今年は必ず走りたいと抱負を述べ、猛練習に取り組んでいます。

女性団体の連絡を密に！

阿蘇市女性団体連絡協議会総会

6月6日(火)、阿蘇市就業改善センターにおいて、平成18年度阿蘇市女性団体連絡協議会総会が開催されました。阿蘇市女性団体連絡協議会(会長 財津美恵子氏)は、阿蘇市地域婦人会、JA阿蘇女性部、一の宮町商工会女性部、阿蘇町商工会女性部、波野村商工会女性部、阿蘇市食生活改善推進員協議会、阿蘇市生活研究グループ、その他女性団体が協調してお互いの連絡調整を密にし、男女共同参画社会と明るい住みよい地域づくりを目的に昨年設立しました。会員は約2千人です。今後も、各団体の特色を出し合い連携したよりよい男女共同参画社会及び地域づくり活動に期待がかかります。



▲総会の様子

感謝の気持ちで花束を・・・

熊本YMCA尾ヶ石保育園が花束をプレゼント

熊本YMCA尾ヶ石保育園・赤水保育園・永草保育園では毎年花の日に合わせて、日頃お世話になっている人たちに、花束をプレゼントしています。

6月6日、尾ヶ石保育園の園児が市役所に訪れ、家から摘んできた花々を届けました。このほか、阿蘇広域行政事務組合消防本部に永草保育園が、家入外科に赤水保育園が感謝の花束を届けたそうです。



▲可愛いお客さんからの可愛いプレゼントに総務課長もにっこり。

『花の日』とは・・・6月の第二日曜日で、忘れられている人、不幸な人や病人、日頃お世話になっている人、公共施設で働く人などに、花を届けて感謝し神の恵みを共に分かち合う日です。

過酷なコースに挑む

阿蘇カルデラスーパーマラソン大会開催

6月3日、壮大な距離(50km、100km)を走る第17回阿蘇カルデラスーパーマラソン大会が開催されました。

早朝5時に南阿蘇村の総合福祉温泉センター「ウィナス」をスタートする100kmコースと、11時に波野支所前をスタートする50kmコースに、全国から1,091人が参加。雄大な阿蘇を堪能しながら、ゴール目指して走りました。「この大会は地元の方の声援もてなしが楽しい。今年で3回目です。止という声もあるほどで、リピーターも多いようです。阿蘇市民の方も数名この過酷なレースに参加されています。

なお、大会当日は、波野中学校陸上部、阿蘇高校、清峰高校の生徒や地域の方々が選手の荷物の管理や運搬にボランティアで協力いただきました。



▲波野東部保育園では園児が自分たちで作った横断幕を掲げ応援しました。



▲内牧を散策しながら勉強中

お客さんにちゃんと説明できますか？

旅館のスタッフが地元の名所巡って勉強

「観光客を呼び込むことも大事だが、今内牧に泊まりに来てくださっているお客さまに充分満足いただくことが大切」と、内牧案内人協会 井野貴志子会長ほか10人は、内牧の旅館は「地元に見どころをきちんと説明できるスタッフを育成しましょう」と呼びかけ、地元の名所を巡っての勉強会が行われました。6月14日、阿蘇体育館前に集合した旅館の仲居さんらスタッフは、将来自分が観光客を案内する日を楽しみに、内牧案内人協会手作りのマップを手に、懸命に説明に聞き入っていました。なお、今後もこのような受け入れ側(商店や宿泊施設など)を対象にした勉強会は続きます。

やっぱり牛乳はおいしい！！

父の日に牛乳をプレゼント

大阿蘇酪農組合女性部(富安恵子さん他21人)は、父の日に牛乳を贈るというキャンペーンを推進しています。このキャンペーンは、牛乳普及活動として全国に広まっていますが、父の日に牛乳を贈ることを発案したのはなんと熊本県だそうです。

6月13日、阿蘇市役所に訪問し牛乳をプレゼント。収入役らが早速コップに牛乳を注ぎ飲み干しました。「牛乳は栄養も豊富、多くの方に飲んでいただければうれしい」と部員。阿蘇市でがんばる酪農家の皆さんにご協力お願いします。



▲「冷たい牛乳は本当に喉の渇きが潤います」と喜ぶ収入役(右端)。



▲(上)内牧2区の清掃活動 (下)一の宮町商工会

「美しいまちって気持ちいい」

環境月間・気持ち一つに美化作業

先月は環境月間ということもあり、阿蘇市内いたる所で早朝から清掃活動に取り組む姿が見られました。地域や仕事場、学校などをはじめ、個人でも地道に美化活動を続けておられる方がいらっしゃることは大変うれしいことです。

黒川堤防(通学路)のツツジを剪定

6月4日、内牧2区は、朝の地域清掃に続き、黒川堤防沿いのツツジや樹木の剪定作業も行いました。『ツツジが伸び登下校する子どもが死角になりつつあった、防犯のため、また名所である黒川堤防の美化のため計画しました』と森山幸義区長。老人会(今井信博会長ほか)の協力も加わり、長時間かけ両岸を作業。おかげで初夏を感じるすっきりした景観になりました。

一の宮町商工会が花いっぱい運動

一の宮町商工会(会長山部謙一郎)では、毎年、花いっぱい運動を展開しています。6月10日は、役員、女性部、青年部などが作業を行い、J R宮地駅周辺や中央駐車場、商工会館付近にサルビア・マリーゴールド・ベチニアなどを植え、通りを美しく彩っていただきました。

園児に紙芝居で交通安全呼びかけ

地域婦人会が保育園を訪問

阿蘇市地域婦人会(財津美恵子会長)では、交通安全母の会の活動として、保育園児を対象に交通安全啓発運動を行っています。5月30・31日、今年はいの宮地区の4保育園を訪問。会役員たちが、紙芝居や手品、着ぐるみショーを行い、女性ならではの楽しい催しで子どもたちを喜ばせました。この活動は今年でなんと26回目ということです。



▲紙芝居にくぎづけの園児たち

小さくて可愛いメダカをプレゼント

小学校にメダカを寄贈いただきました

玉名郡長洲町で鯉などの鑑賞魚販売業を営む牛島辰喜さんから、市内の小学校11校に教材用メダカを100匹ずついただきました。牛島さんは、仕事で阿蘇の人たちにお世話になったので何かお返しをしたいと、メダカの寄贈を始められました。今年で3年目です。児童たちは「卵の孵化も成功してほしい、いつでもアドバイスします」とのことでした。



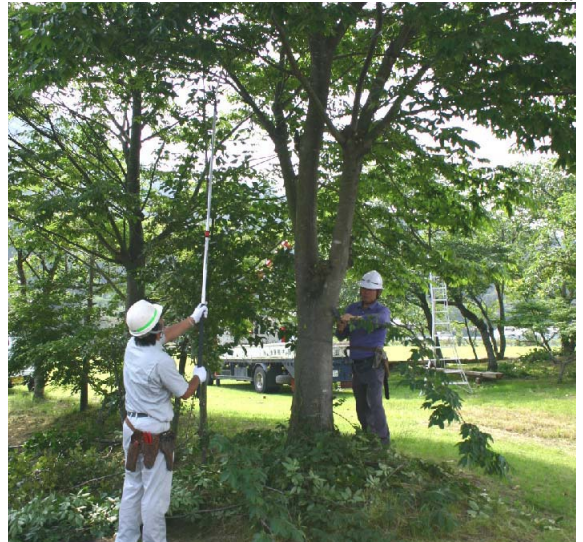
▲メダカを運ぶ牛島さん(右)

善意で樹木の手入れ作業

郡市内の福祉施設等をきれいに

阿蘇郡市の造園業者でつくる阿蘇地域造園協会（後藤福一会長ほか8人）の皆さんが、6月5日、一の宮高齢者センターの桜のテングス病の除去、その他樹木の剪定作業を行いました。

阿蘇市造園業協会の今村孝典会長によると「郡市のメンバーで年に一度は地域に貢献しようと決め8年前から郡内の福祉施設等の選定作業に取り組んでいます」ということで、一の宮高齢者センターでも大掛かりに作業をしていただきました。



スポーツの安全面を考えて

アゼリア21にマットを寄贈

F.K.B.-GYM(フジモト・キック・ボクシング・ジム)が6月17日、阿蘇プリンスホテルで開かれたF.K.B.-GYM創立十周年記念式典の際に、ジョイントマット(敷きマット)63枚を阿蘇市に寄贈されました。今回少しでも安全に運動やスポーツができればと思い、寄贈を考えたそうです。寄贈いただいたジョイントマット(敷きマット)は、日頃から練習場として利用しているアゼリア21の交流促進センターに設置しました。F.K.B.-GYMの皆さんありがとうございました。



▶ F.K.B.-GYM
代表 藤本 武氏(左)
と
教育長(右)



中九州横断道路早期完成めざせ

～阿蘇市と竹田市の女性の会が女性フォーラムを開催～

熊本市と大分市を結ぶ地域高規格道路「中九州横断道路」の早期完成を目指して6月10日、阿蘇市の「阿蘇の未知(道)を考える女性の会」と竹田市の「中九州横断道路の早期完成を願う女性の会」が、初の合同フォーラム「中九州の活性化を考えるつどい」を竹田市総合社会福祉センターで開き、女性の会の会員ほか国土交通省や両市、熊本大分両県、県議など約200名の参加がありました。

国土交通省の谷口博昭道路局長が「日本風景街道 シーニックバイウェイジャパン」について基調講演を行なったのち意見交換会があり、阿蘇市からも神保京子さんが「大分に比べて熊本側の整備が遅れているのはなぜですか？」との質問を出されるなど、活発に意見交換が行われました。また、阿蘇市側副会長の小笠原邦子さんが、関係機関へのアピールや魅力ある地域づくりなど共同で推進していくことを決めた大会メッセージを提案して全会一致で採択し、最後に阿蘇市側会長の田中弘子さんが、お礼とおわりのことばを述べ盛会のうちに閉会しました。

中九州横断道路は全長約120キロで平成6年に計画路線に指定され、現在大分県内の13キロを工事中ですが熊本県側は未着工です。



▲竹田市で開催されたフォーラムのようす

よい歯コンクールの表彰など

歯の健康を支える団体が「阿蘇の歯まつり」開催



▲カルタ大会のようす

歯の衛生週間にちなみ、阿蘇地域歯科保健連絡推進協議会主催の「第11回阿蘇の歯まつり in あそし」が6月3日の宮就業改善センターで開催されました。

宮地保育園児がよさこいソーラン節を踊って開会を宣言し、主催者を代表して阿蘇郡市歯科医師会の田代正博会長が「阿蘇郡市の関係団体との協働で、本年は阿蘇市でこのような盛大な祭りの開催となった。日ごろからの取り組みも生かされ高齢者の歯の保持率も伸びている。今後も歯への関心を持ち続けほしい。」と

あいさつ。アトラクションでは一の宮中学校吹奏楽部の演奏、母子保健推進員による寸劇、歯科衛生士会による健口（お口の）体操が行われました。また、会場内には口腔内カメラや唾液の性質検査などの体験コーナー、相談コーナー、歯みがきレッスンコーナー、食生活改善推進協議会による「歯によいおやつ」の試食コーナーなど、楽しみながら歯の健康について考えるコーナーが設けられました。阿蘇市内の小・中学生が作った「歯なしにならないカルタ」を使ったカルタ大会も大変盛り上がりました。

- ・高齢者のよい歯のコンクール最優秀賞(阿蘇市の部) ※敬称略
森 タカ子(深葉)
- ・むし歯のない親子表彰
磯邊 勝彦・真華(古神2区)、 岩下 幸史(古龍1区)
志賀 奈那子・葉月(古城2区)、 宮本 秋美(東1区)

夏の風物詩、七夕飾りが宮地駅を彩る

駅ホームに子ども手作り七夕飾りを設置



七夕の日を前に、市内の各保育園では、子どもたちの夢や願いがいっぱいの七夕飾りを作りました。大きな七夕飾りが完成した宮地保育園では、多くの方に、夏の風物を楽しんでもらうおと宮地駅にも飾りました。乗車客もつい足を止め、懐かしい七夕飾りを見つめていました。



地元の若い経営者たちが熱弁！

「若い経営者の主張大会」開催

6月28日、なみの高原やすらぎ交流館で、第18回阿蘇地区商工会青年部合同研修会が開催されました。基調講演では、地元の仲町通り 繁栄会「若きやもん会」代表の杉本真也さんが「町が育ち人が育つ」というテーマのもと熱のこもった講演を実施。その後の主張大会では、9月に開かれる県大会代表の座を目指し、青年部活動の体験談などについて、各代表者たちが熱弁をふるいました。

結果、優勝は南小国町商工会の平野さん。波野村商工会青年部代表の志賀清伸さんが、優秀賞(2位)に輝きましたが、惜しくも県代表出場は優勝者のみ。しかし、皆さんよく健闘されました。

なお、この九州大会が10月18・19日、阿蘇市で開催されます。九州各県の若い経営者の意気込みを聞く絶好の機会です。足を運んでみてはいかがでしょうか。



▲優秀賞(2位)の波野村商工会青年部 志賀清伸さん